

国境を越えた交流の絆

ドイツ ベルリン市 ミッテ区 友好都市提携10周年

新宿区とドイツ・ベルリン市ミッテ区との友好提携が、昨年、10周年を迎えました。青少年交流などで友好と相互理解を深めてきたミッテ区の魅力を紹介します。

【問合せ】文化観光国際課文化観光国際係（本庁舎1階）☎（5273）3504・☎（3209）1500へ。



シャルロテンブルク宮殿で

ドイツの政治・経済の中心 ミッテ区はどんなところ？

ミッテ区は、12区からなるベルリン市の中心部に位置し、面積は39・47㎢、人口は新宿区と同規模の約32万人です。

区内には、数多くの名所があります。マリエーン教会、ベルリン大聖堂など歴史的建造物や、フンボルト大学（ベルリン大学）、ペルガモン博物館、ベルリン・フィルハーモニーザール、ベルリン国立歌劇場などの文化・芸術施設など、世界的にも注目を集める都市として、毎年、大勢の観光客が訪れます。

また、オフィスビルや映画館などが建ち並ぶポツダム広場は、経済・商業の中心として再開発が行われています。ドイツ連邦議会議事堂やベルヴュー宮（連邦大統領府）などの行政上の重要な建物も、ミッテ区に集中しています。

ミッテ区は、第二次世界大戦後に分割された東ベルリンと西ベルリン両方にまたがる唯一の区で、東西の境界に位置するブランデンブルク門は、「東西ドイツ統一の象徴」として知られています。



新宿区との交流

平成4年8月、新宿区は、ミッテ区の前身であるベルリン市ティアガルテン区と青少年交流事業を開始しました。平成6年7月、両区は友好提携を宣言しています。

ともに首都の中心に位置していることから、都市再開発などの共通課題も多く、さまざまな分野で互いに学び合い、交流すること、住みよいまちの発展に役立ててきました。

平成13年1月、ティアガルテン区がヴェディング区・旧ミッテ区と統合し、新しいミッテ区が誕生した後も、あらためて友好提携を宣言し、交流をより深めています。

ドイツのユーロ硬貨にも描かれているブランデンブルク門



ミッテ区の街並み（集合住宅の様子）

触れ合い学んだ青少年交流

ミッテ区に行って感じたこと

平成4年から続く青少年交流では、これまでに新宿区から131名、ミッテ区から136名が派遣されています。

昨年8月27日～9月6日には、新宿区から9名がミッテ区を訪れ、現地の皆さんと交流しました。齋藤裕太さん、峰村仁子さんに伺いました。

ミッテ区は大型ショッピングモールや美術館・博物館、豊かな自然まで多様な魅力にあふれ、幅広い年齢層の方がライフスタイルに合わせて生活を楽しめる環境が充実しています。

さまざまな顔を持つ HOTなまち

ドイツの人は太陽が大好き。川辺で寝そべったり、カフェのテラス席でのんびりする姿が、あちこちで見られました。

主張がはっきりしていて意見や態度に暖かさが少ないのも特徴で、コミュニケーションの中では「論理性」を大切にしていました。また、若い世代でも戦争

歴史的建造物のそばでは再開発が行われ、新しい建物が次々にできるなど、歴史と新しさが融合し、常に進化し続けるまちという印象でした。

太陽と論理を好むのがドイツ流

ドイツの人は太陽が大好き。川辺で寝そべったり、カフェのテラス席でのんびりする姿が、あちこちで見られました。

主張がはっきりしていて意見や態度に暖かさが少ないのも特徴で、コミュニケーションの中では「論理性」を大切にしていました。また、若い世代でも戦争

ミッテ区の青少年がやってくる

ホームステイ

受け入れ家庭を募集

4月1日（日）から約2週間、ミッテ区の青少年12名が新宿区に滞在します。日常生活を通じて交流していただく家庭を募集します。

【ホームステイ期間】4月5日（木）～9日（月）（予定・4泊5日）

【申込み】所定の申込書を、2月29日（水）までに新宿未来創造財団（レガス新宿）文化交流課（〒160・0002 新宿6-14-1、新宿文化センター内）へ郵送（必着）またはお持ちください。申込

書は同センター・文化観光国際課（本庁舎1階）・新宿コスミックセンター（大久保3-1-2）・特別出張所で配布するほか、レガス新宿ホームページ（<http://www.regasushinjuku.or.jp/>）から取り出せます。

新宿を駆け抜け 被災地に元気を 新宿シティハーフマラソン



1月15日、国立霞ヶ丘競技場をスタート・ゴールに、NEW新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソンを開催。約1万2千名が参加しました。

今年は東日本大震災からの復興支援のため、ハーフマラソンの部と10kmの部は参加費を例年より増額。これを活用し、岩手県・宮城県・福島県から80名のランナーを招待したほか、被災地の物資も販売しました。

神宮外苑や甲州街道の御苑トンネルなど「記憶に残るコース」を軽快に駆け抜けたランナーは、沿道の声援に笑顔やハイタッチで応え、レースを満喫しました。



日本と異なる文化や生活を体験。2列目の一番右が齋藤さん、右から3人目が峰村さん

新宿区★ミッテ区 交流10周年 記念パネル展

【日時・会場】▼2月28日（火）～3月2日（金）午前8時30分～午後5時（28日は午後7時まで）：区役所本庁舎1階ロビー

▼3月6日（火）～9日（金）午前9時～午後9時：東京都健康プラザハイジア1階（歌舞伎町2-44-1）

【展示内容】交流の歴史、ミッテ区の概要、青少年交流事業紹介ほか

【問合せ】文化観光国際課文化観光国際係（本庁舎1階）☎（5273）3504へ。